



2020年8月4日

各位

会社名 株式会社SUBARU
代表者名 代表取締役社長 中村 知美
(コード番号: 7270 東証第1部)
問合せ先 執行役員IR部長 永江 靖志
(TEL 03-6447-8825)

業績予想および配当予想に関するお知らせ

2020年5月18日付の「2020年3月期決算短信[IFRS]」において未定としておりました2021年3月期の業績予想および配当予想につきまして、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 業績予想について

(1) 2021年3月期通期連結業績予想数値(2020年4月1日~2021年3月31日)

	売上収益	営業利益	税引前利益	親会社の所有者に 帰属する当期利益	基本的 1株当たり 当期利益
前回発表予想(A)	百万円 —	百万円 —	百万円 —	百万円 —	円 銭 —
今回発表予想(B)	2,900,000	80,000	87,000	60,000	78.25
増減額(B-A)	—	—	—	—	—
増減率(%)	—	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	3,344,109	210,319	207,656	152,587	198.99

(2) 修正の理由

新型コロナウイルスの全世界的な感染拡大が、当社グループの生産・販売などに多大な影響を及ぼしており、合理的な算定が困難であったことから未定としておりましたが、現時点において入手可能な情報をもとに業績予想を算定し公表いたします。

同感染症の収束時期は見通せないものの、当社の重点市場である米国を中心とした自動車販売が下期にかけて一定水準まで回復するという前提としております。

2. 配当予想について

(1) 2021年3月期通期の配当予想

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
前回発表予想	円 銭 —				
今回発表予想	—	28.00	—	28.00	56.00
当期実績	—	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	—	72.00	—	28.00	100.00

(2) 修正の理由

当社は株主の皆様の利益を重要な経営課題と位置付けており、毎期の業績、投資計画、経営環境を勘案しながら、継続的かつ安定的な配当を基本としつつ、業績連動の考え方を取り入れております。今期の配当予想につきましては、前述の業績予想に加え、新型コロナウイルスの全世界的な感染拡大による先行き不透明な事業環境および今後の資金需要などを含めて総合的に検討しました結果、1株あたりの配当金は、中間28円・期末28円の年間配当金56円と予定させていただきます。

(注) 上記予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上